

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	○チームでつくる介護計画とモニタリング 介護計画が、身体的な面が中心の内容になっている。利用者様の楽しみや生き甲斐等プラス面からアプローチした介護計画もあれば良いと思われる。	利用者様の趣味・生き甲斐等を把握し、生活の中で笑顔が増える機会をたくさん作れる様な介護計画を作成する。	アセスメントシートを活用し、利用者様の楽しみ・生き甲斐になる事が無いかを再検討し、介護計画に取り入れる。この介護計画を基に、利用者様の笑顔が増える様実践する。	6ヶ月
2	10	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 家族との定期的なカンファレンスを行っていない。	定期的なカンファレンスを実施する等し、家族等の意見のヒアリングと反映する。	定期的なカンファレンスを実施に向けて調整を行う。また面会の少ない家族様に対して、積極的にアプローチを行い、意見要望を聞く。	6ヶ月～1年
3	2	○事業所と地域とのつきあい 前回の目標達成計画の「小学校や幼稚園との交流を積極的に取り組む」が達成できていない。	地域の小学校・幼稚園等との交流を積極的に取り組む。	地域関係者から、小学校や幼稚園等と交流できそうな行事について情報収集する。また、事業所でも地域の方々が参加してもらえそうな行事を企画をする。	1年
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。